

“時代を先取りした研究開発の推進による新たな「知」の創出”

関連の主な取組

平成28年度試験研究課題について 別紙、資料3のとおり

＜試験研究機関別、予算額(千円)・試験課題数＞

研究機関名	一般		業務		公募		若手		総計	
環境科学研究センター	1,353	1							1,353	1
衛生研究所	3,686	6	11,142	4					14,828	10
工業技術センター	14,849	18	101,332	9	21,265	6			137,446	33
工技セ・庄内支場	4,954	2							4,954	2
工技セ・置賜支場	186	1							186	1
農業総合研究センター	15,617	11	30,963	7	12,265	6	200	1	59,045	25
農研セ・園芸試験場	44,701	26	3,511	3	33,758	8			81,970	37
農研セ・水田農業試験場	25,949	8			7,006	3	200	1	33,155	12
農研セ・畜産試験場	4,585	8	822	1	89,525	7			94,932	16
農研セ・養豚試験場	2,179	4			2,193	1			4,372	5
水産試験場	3,948	6	2,084	3					6,032	9
内水面水産試験場	2,322	4	2,961	2			400	2	5,683	8
森林研究研修センター	1,502	7	1,780	5	5,760	4	200	1	9,242	17
村山産地研究室	339	1	207	1					546	2
最上産地研究室	5,251	7							5,251	7
置賜産地研究室	1,312	2			2,585	1	200	1	4,097	4
庄内産地研究室	4,913	4			9,904	3			14,817	7
総計	137,646	116	154,802	35	184,261	39	1,200	6	477,909	196

平成28年度公募型研究事業について 別紙・資料4のとおり

- ・7月月末現在、継続研究として16課題(41,134千円)、新規として16課題(83,979千円)、合計で32課題(125,113千円)の公募型研究が採択されている。
- ・商工労働観光部で5課題(13,825千円)、農林水産部で27課題(111,288千円)となっている。
- ・重要業績評価指標となっているプロジェクト研究課題※は、4課題である。

※プロジェクト研究課題とは、戦略的イノベーションプログラム、戦略的基盤技術高度化支援事業など、国が目指す科学技術イノベーションについて企業、大学との連携のもと実施する研究。

平成27年度試験研究評価について

平成27年度に完了した研究課題についての研究評価委員会の評価

【試験区分/評価】	A	B	C	D	計
試験研究課題	17	21	12	0	50
若手チャレンジ研究課題	1	3	2	0	6
業務課題	1	1	0	0	2
計	19	25	14	0	58

A: 目標を大きく上回る成果を得ており、今後、成果の活用や研究の発展が大いに期待できる課題

B: 目標を上回る成果を得ており、今後、成果の活用や研究の発展が期待できる課題

C: おおむね目標とした成果を得ており、今後の展開が求められる課題

D: 目標とした成果を得ることができず、今後の展開については大幅な見直し求められる課題

研究開発の方向性について 別紙、資料5のとおり

“科学技術の未来（あした）を担う人材の輩出” 関連の主な取組

科学の祭典

児童生徒が夏休みの期間には、創造性溢れる多彩な科学実験や科学工作を提供し、自らが見て、触れて、作って楽しむ青少年のための「科学の祭典」を開催。

【日時】 平成28年8月6日（土）

【場所】 山形駅西口 霞城セントラル 科学体験の30ブースを出展

【参加者】 延べ6,269人

夏休み科学体験バスツアー

児童生徒が産業の基盤となっている科学の重要性や楽しさを体感できるよう、県内企業の見学や科学実験を体験学習できるバスツアーを実施。

【日時】 平成28年8月9日（火）

【参加者】 県内小学生 43名

【見学場所】 3Mジャパンプロダクツ(株) ◇道路標識、スポンジたわしの製造見学
日本電子山形(株) ◇電子顕微鏡の製造見学、電子顕微鏡による観察
県教育センター ◇モーターの仕組みの秘密を探ろう

第15回(平成28年度)科学技術奨励賞表彰授与式

科学技術に関して優れた研究成果をあげた若手研究者を表彰し、研究意欲の向上を図るとともに、将来の研究者の確保に資することを目的として実施。

【日時】 平成28年10月17日（月）

【場所】 県庁講堂（予定）

【受賞者】

多田 隈 理一郎 山形大学

「全方向駆動歯車を応用した様々なロボットシステムに関する研究」

千葉 貴之 山形大学

「塗布印刷による有機ELデバイスに関する研究」

松木 俊朗 工業技術センター

「鋳鉄材料の材質制御に関する研究」

科学技術フォーラム(仮称)の開催

優れた科学者の研究に触れることで、科学技術に対する知的研究心の形成、科学技術人材の確保を目指し、山形大学と共同で科学技術フォーラムを開催する。

【日時】 平成28年10月29日（土）

【場所】 山形大学（予定）

【講師】 森田 浩介 博士 “113番目の元素、ニホニウムの発見者”

理化学研究所・仁科加速器研究センターにおいて新元素発見を主導した研究者。

高度な科学技術系教育の推進

- ・スーパーサイエンスハイスクール：鶴岡南高校、米沢興譲館高校が指定
- ・スーパープロフェッショナルハイスクール：酒田広陵高等学校、加茂水産高校が指定
- ・スーパーグローバルハイスクール：山形東高校、酒田東高校の指定に向けた取組み支援

“本県産業の「強み」を生み出す知的財産戦略の推進” 関連の主な取組等

山形県県有特許活用アイデア交流会

試験研究機関の研究成果から生まれた特許について、ポスター発表、実物展示、実演により分かりやすく説明し、来場者と対話しながら活用アイデアを考える交流会を実施。

【日時】 平成28年7月28日（木）

【参加者】 県内企業、公設試、産業支援機関等 約50名

【内容】 ・「公設試験研究機関の知的財産活用について」の講演 知的財産教育協会
・プレゼンテーション

No.	発明の名称	技術の概要
1	麻糸の加工方法、およびその加工麻糸による麻編地	麻糸に伸縮性を持たせる加工法
2	装飾糸及びその製造方法	花びら等を和紙の微細繊維で糸に一体化する技術
3	ジェミニ型カチオン化剤及び紅花染めカチオン化極細獣毛糸	紅花など高温染色が難しい天然染料で染色可能にする技術
4	チオカーボナートとスルフィド骨格をもつメタクリル酸エステル の 楕 形 共 重 合 体 お よ び そ の 製 造 方 法 並 び に そ の UV 硬 化 物	繊維表面を染色しやすいように改質できる樹脂
5	多層カーボンナノチューブ分散配合、水性ゲル及びその製造方法並びにその用途	カーボンナノチューブを水だけで分散させた液状物と用途
6	砥粒加工用工具及び被覆砥粒	細長い炭素材料を用いて砥粒保持力を向上させた砥石
7	複合めっき被覆及びそれを用いた薄型砥石とその製造方法	寿命が長く、切断面の精度が高い、薄型砥石を製造する技術

山形県の特許の取扱

公設試験研究機関の特許については、事案毎に知的財産管理審査委員会の意見をいただき、適切に対応していきます。

山形県発明協会の機能強化

本県での知的財産窓口となっている山形県発明協会では、知財事業の普及啓発担当者を1名増員し、外部窓口で知財専門家が常駐するなど体制を強化している。

【協会の主な事業】

- 常駐の知財支援アドバイザーによる相談支援（3名→4名）
- 知財専門家による相談会（弁理士：月4回、弁護士：月1回）
- 県内5ヵ所の外部窓口での相談窓口開設（弁理士／弁護士が常駐）
- 企業訪問による相談支援
- 相談企業の新規発掘の推進。
- 普及啓発及び広報

“活力ある豊かな県民生活の実現に向けた新たな「知」の移転・活用”

関連の主な取組

バイオクラスター形成に向けた取組みについて

バイオテクノロジー技術の研究シーズの創出、研究成果の活用による産業振興に向けて、研究開発支援や事業化促進を体系的に取り組んでいる。

(1) 世界をリードする研究の推進、人的交流の促進、地域人材育成

・慶應義塾大学先端生命科学研究所への研究支援

健康医療、農業食品などの分野におけるメタボローム解析技術の活用
メタボローム解析技術、ゲノムデザイン技術等の基礎研究、基盤技術の開発
高校生研究助手・特別研究生の活用、バイオサミット等の開催
国際会議、学会等の開催

(2) 地域活性化に向けた全県的な取組みの推進

・バイオクラスター形成推進会議等の開催

(3) バイオ研究成果を活用した事業化促進

・(公財)庄内産業振興センターにコーディネーターを配置

・慶應義塾大学先端生命科学研究所と県内企業等との共同研究の推進・支援

・合成クモ糸繊維関連企業と県内企業との交流会の開催

共同研究シーズ事業化支援事業

慶應義塾大学先端生命科学研究所等と県内企業等との共同研究に対する費用助成を行い、共同研究を推進している。

平成28年度支援案件

企業名	事業名
三和油脂(株)(天童市)	県産オニグルミを用いた機能性食品素材の開発
(株)東北ハム(鶴岡市)	長期熟成骨付き生ハムの品質評価と製法の確立
角田商事(株)(寒河江市)	果肉ソースの美味しさに寄与する成分の解明・検証
(株)ゆきんこ(米沢市)	熟成こうじ納豆の成分解析
山形県酒造組合(山形市)	山形県産酒の「美味しさ」評価基準の開発
(株)みどりサービス(酒田市)	新規魚介類調味料(魚醤)の開発
富士酒造(株)(鶴岡市)	日本酒の醸造工程での検討と品質の高度化
(有)舟形マッシュルーム(舟形町)	マッシュルームの機能性解析と商品開発
(株)メタジェン(鶴岡市)	腸内環境評価事業に向けた日本人腸内環境データベースの構築
(株)サリバテック(鶴岡市)	唾液検査の事業化に向けた大規模検証とシステム開発

ものづくり創造ラボについて

別紙、資料7